

顧客第一主義に基づく業務運営

当社は創業以来「明日のあなたの幸せを実現する会社」を企業理念に、取り組んでまいりました。お客様の「ライフプラン相談」から中立的な立場で、各種保険商品や投資信託などを扱う「金融商品仲介業者」としてアドバイスを行い、ライフプラン実現のお手伝いをしてまいりました。

当社は、「お客さま本位に基づく業務運営方針」を公表するとともに、お客様満足度の向上を図って参ります。

顧客の最善の利益を追求する

当社は、お客様の投資目的や資金の性質を正しく把握し、当社で提供できる金融商品やサービスの中からお客様に相応しい提案を行い、お客様の求める利益の実現に努めてまいります。

そのためには、従業員一人ひとりが高度な専門性と職業倫理を保持し、お客様に信頼されるフィナンシャル・アドバイザー(IFA)であることを目指すとともに、お客様とともに繁栄する事を追求してまいります。

利益相反の適切な管理

当社は、所属金融機関との資本関係をもたないことから、その営業方針に左右されることなく、お客様との「利益相反」を防ぎ、お客様の利益を第一に考え、適切ではない取引が行われたれることのないように管理を行います。

手数料等の明確化

当社は、さまざまな金融商品やサービスをご提供する金融商品仲介者として、当社が扱う金融商品やサービスの販売時に、直接・間接を問わずお客様にご負担いただく手数料等の透明性を高めるとともに、種類や性質についても説明を行います。

重要な情報のわかりやすい提供

当社は、お客さまにご提供する金融商品やサービスについて、ご理解いただけるよう丁寧に説明を行い、適宜その改善に努めてまいります。

また、お客様の取引経験や金融知識だけでなく、ご職業やご家族構成などを踏まえ、わかりやすく誠実な情報提供を行うよう努めてまいります。

加えて、市場動向や環境変化、お客様のライフプランの変化等も総合的に勘案し、適切なアフターケアを行います。

お客様に相応しいサービスの提供

当社は、お客様とのコミュニケーションを大切にし、お客様のニーズや資産状況、取引経験、金融商品知識及び投資目的などを適切に理解し、適合性の原則に基づきお客様に適した金融商品やサービスのご提案を行ってまいります。

従業員に対する適切な動機づけ枠組み等

当社は、お客様の利益第一を追求するためには、社員一人ひとりが高い倫理観と専門性を保持し、お

お客様本位の業務運営を行うことが不可欠と考えます。そのために社員は手数料の評価だけではなくお客様満足度を上げる事を評価基準として、企業倫理やコンプライアンス研修など積極的に参加を推進していきます。

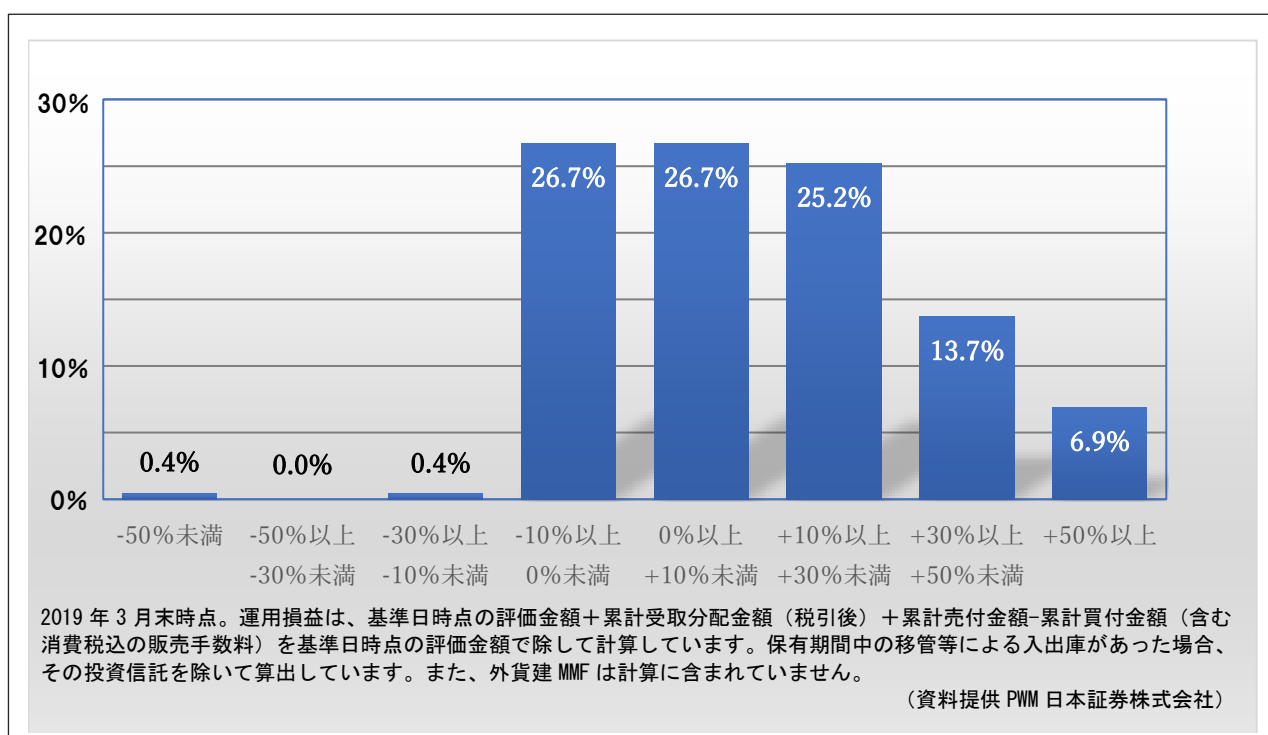
預かり資産残高

預かり資産残高 21.41 億円 (2019年4月末時点)

顧客数

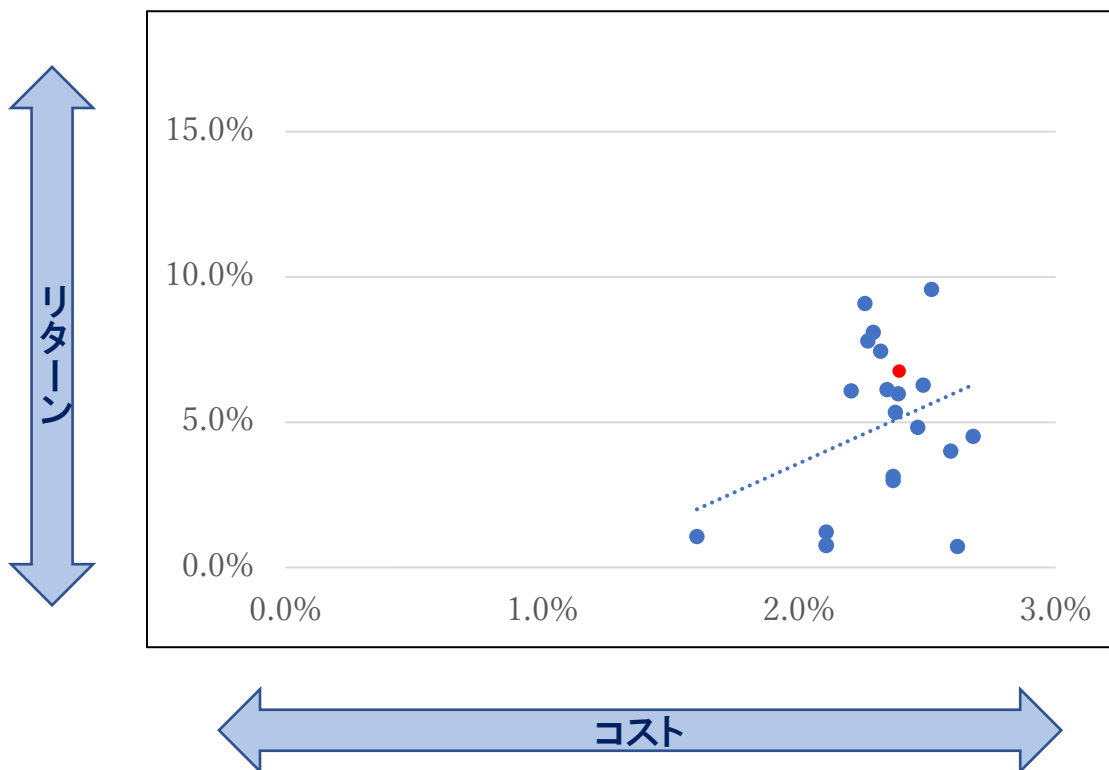
顧客数 406 人 (2019年4月末時点)

運用損益別顧客比率



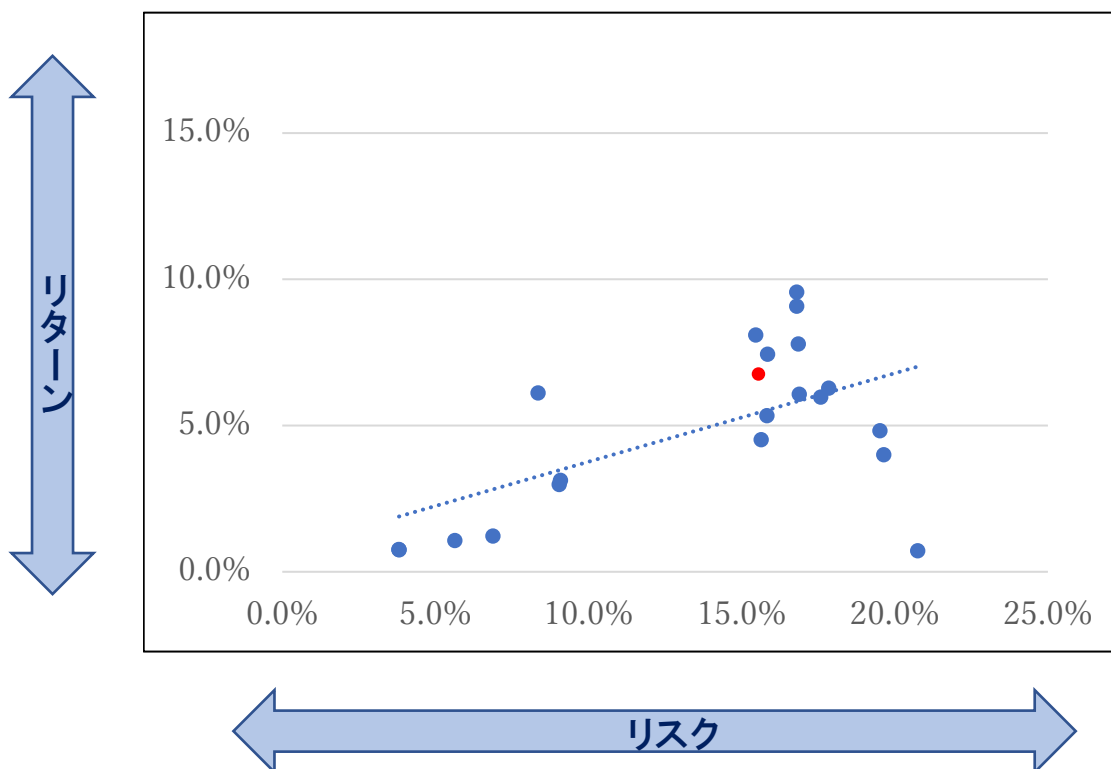
上図にあるように2019年3月時点で当社に口座を有するクライアントの運用成果を計算すると0%未満が27.5%、逆に72.5%のクライアントがプラスの運用実績となっています。当社は創業時から長期・分散・積立投資を若年層に提案し続けております。「運用損益別顧客比率」の結果も長期・分散・積立投資がいかに資産形成に有効であることを示すものであると言えます。またこのマイナスの運用実績のクライアントの運用開始時期を見ますと、比較的最近に投資を開始された方が多く、短期的な市況の影響を受けたものと推測されます。

投資信託預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン



(2019年3月時点 資料提供 PWM 日本証券株式会社)

投資信託預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン



(2019年3月時点 資料提供 PWM 日本証券株式会社)

投資信託預かり残高上位 20 銘柄

順位	銘柄
1	フィデリティ・アジア株・ファンド
2	キャピタル世界株式ファンド
3	JPMザ・ジャパン
4	ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン
5	BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド(1年決算型)(ウインドミル1年)
6	キャピタル日本株式ファンド
7	朝日Nvestグローバルバリュー株オープン(Avest-E)
8	フィデリティ・米国優良株・ファンド
9	JPMジャパン・フォーカス・ファンド
10	BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド(毎月決算型)(ウインドミル)
11	フィデリティ・欧州株・ファンド
12	シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
13	アジア製造業ファンド
14	日興アクティブバリュー
15	マニライフ・変動高金利戦略ファンドDコース(為替ヘッジなし・年2回)(アメリカン・フロート)
16	トレンド・アロケーション・オープン
17	エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)
18	イーストスプリング・インドネシア株式オープン
19	ピムコ世界債券戦略ファンド(年1回決算型)Dコース(為替ヘッジなし)
20	マニライフ・変動高金利戦略ファンドBコース(為替ヘッジなし・毎月)(アメリカン・フロート)

(2019年3月時点 資料提供 PWM 日本証券株式会社)

PWM 日本証券株式会社 承認番号:190603-1